

音楽のよろこび

京響×バーによる人の音楽教室
2021.6.28 (2021年No.76534号) NO.2
発行・運営担当者 矢中正恭

■「健康を育むこと、経済を広げ、文化や精神世界といったものも次第に豊かにしていかなければいけない」「日本がなぜ、こんなにも印象深く私にとって好きなのか」というと、興味が只、イベントに行くのではなく、非常に強い関心をもつておられる。気持でコメントに来てくれる、つまり意義を認めておられるから。。。2021.6月7日、ピアノ、アーレン、ボイント日本でのサイタルに先立つての会見でこう述べました。

■ 本日の講座の特徴といふば、ちよとタイマーをもじらずせんか、ハレニストと同じ気持ちいのでは...そしてから音楽を楽しむ、

人にとて大切な時間と行く思ひます。今日は ハーレンです。
エリニスト 小椋順二さん、還元には、

日本全国から4人のトリニストをもがえ

ての講座を聞いていくなど、未

達に、ハーレンの魅力をたっぷり伝えていたのですから、今回

は、もう1人のトリニスト、立石百合恵さん、そしてピアニスト、

櫻井季日さんと、おもかえしての豪華版となっています。小椋さん

は、今日も、大きなバーンに、大小、新旧のハーレンを入れて、こちらにて。

音のみならず、見て楽しい、わかる、楽器紹介を樂しませう。過去

にこちらには、復習してもう一度、じっくり見て下さいね。

歌でも何でも、(芸術)どんなにあざらしても芸品がなければ、ればダメですが、(中略)「芸術にはハツカツだ!」なんていう人もいるけど、ハラハラしてうるさいにはつらやう、本物のうちがいます。内にしっかり内蔵して、能の表現のように、耐えて、それでも外へにじみ出していく、大変な修練を重ねて、じっと耐えて、はじめて表現される。

佐藤忠良、安野光雅「若き芸術家たちへ」より。
佐藤忠良のことは、佐藤忠良の父、また絵画大好きなカジの作曲家、1911年生まれ、2011年3月没、近畿の滋賀県守山市にある佐藤忠良美術館に作品多数常設展示がされています。

やはり、このバーンには、小椋さんのハーレン愛がついているのはうなづいて、プログラムには、モーツアルトの協奏曲や、美しい名曲が...二人のハーレンと、ピアノ...どんな世界がうまれるのでしょうか。よろしくお聴きいってください。



以前の講座で教わったの。

併せて、今日は、高い音程の練習を

→今日は絶えのトリニスト...ため、練習がほんまに難しかった。

次回は 8月23日(日)
サマーフェスティバル

□ コロナの関係で場所は...
大学2階とします。

□ 音楽器アサブルですが...
・どんなプログラム ついでに
・演奏家はどうなつたる
・また、ちゃんとお気附せばおね。

前回4月26日「クラリネット」

(クラリネット 简井祥文さん、万葉セントルン 鈴木祐子さん、アリ和泉真子さん)
ちよとだけ...さりとて...

■ この日は、記念すべき、この講座5周年の特別として、本講座監修者の京響ザイテク奏者、金本洋子さんから、二曲、さつがありました。

一つは、この講座が5年を経たとは思われますが、皆様の意匠のおかげで、今年もまたことに感謝しています。二つには、毎年に工夫して、それが今年は初めてに還って、講座をつくっていくといったことです。

金本さんから、コロナ禍の中の京響について、新しく着任した外国の指揮者と本音は、人間的コミュニケーション大切にしてとりとあるはまらぬ間に、コロナ禍で大変なのが、情報があまりこと等、苦労してることなどがおはなしてあります。そして本音は、この講座も、テートピアノが用意された会場の予定が、変更せざを得ない...など、いろいろが欲しかったのにまだか...等、現況のギビギビも語れました。

■ さて、クラリネットについて...
クラリネット...「ワード」1枚で音を出す。...今度は自分が自分で吹く...
オーケー...「ワード」2枚...。(草笛の5つ...アートモード...)
自分で削ること多... ワード

★ 講座終了後、音楽会場はして下さい。(演奏家の承諾があれば、写真は許可です。また、音楽会場の著作権を守ります。)

★ 音楽会場のみならず、おねがいです。

■ モーラルのクラリネット協奏曲が、アーチストはクラリネットを定着させた。しかしモーラル、バートーヴィン～ティーニー、クラフツ等で、時代が進むとバスクラリネット音が入る。表現力が広がる事に。

■ クラリネットは、指をかざすと音を変える...息をかき出す、音の跳躍可能です。モーリードミスは要注意です。(フルート、オーボエもミスはあります。クラリネットは、クラリネットはソロソロにほつて...) 中でも表現力はこの通り。((コロナの間違え...フルートは、どこでマ撮らねばならないかに心掛けてギーン!!) 声楽家も...今、苦労しているが...) カナ?

■ バセットホルンについて。

「低い」つのぶえ、という印象が、ナチュラルっぽい。
・低音が魅力的楽器...モーラルの時は、「ニカラッラー」という名前があった。
・使われる曲は少しが、モーラルの「クライム」「アーバルティタ」「魔笛」(ペラ)
いずれも超有名な素晴らしい作品
・バセットホルン・クラリネット二本で、中でも音域で対比できる。

■ 食堂から、「バセットホルンの魅力」とうのは、「クライム」「アーバルティタ」「魔笛」
「アーメイントの葬送の音楽」も低音部分で印象ある...低音の魅力
があり、最高の魅力とその豊かさ...そして名曲にかかる事ができ。
自分の楽器を持ちて20年前に買いました(金額ではなく)やめて
よかったと思う

(クラリネット&バセットホルン&ピアノ)

■ メニギレスニー・漫遊会用小品や1番人気短調作品113と同作品の二部作は
(二重のクラリネット&ピアノ)版の演奏、三三九八、二十九講注文から二十九講全曲、
ベールマン親子という名前のためにメニギレスニーがつくった名曲。どうう楽器編成で
ても名曲は、いいですねへ。(納得しました....日本) 現在の日本評判は
<No.2もよって曲...メロディーの宝庫であるエヘ。メニギレスニーらしい曲です。』

“ハート”質問にも、いつもおこなっていたことを

★ ハセトホルン、バスクラリネットのどちら? ⇒ Ans. ハセトホルンは基本変わらない、逆にバスクラリネットは大きめで、鼻が立てにくく、アーチストを

Q ★ ハセトホルン、クラリネットのどちら? ⇒ Ans.

・バスクラリネットは音量多く、アーチストでは便りが吹奏樂で使われます。

・モーリードミスは、多くの本場曲が入り、クラリネットだけで、アーチストもできる。中でも
楽器です。

★ Q 日頃、歌うときに(金棒さん)ヴァイオリンとヴァイオラの伴奏の方、同じような見方で全然違うのですが、クラリネットと一緒に歌うときに(金棒さん)は、歌が歌う方に向かって、歌が歌う方に向かって...。

Ans. 他の八音が、入口が大きめで、逆に大きめで、でも基本はいいです。しかし、(楽器の両側に手付けられた)大や指(音符)に付きます。クラリネットは支えているだけの大や指ですが...。(ではから楽器が)不思議にはまるで、手は(手といふ)事があります。

★ Q 質問とおまけ。ライセンスインプレーティングをお願いします。

Ans. いままで楽器を持って、あの魅惑的音は一音アドバイスして貰って、アーティストの方へ、手元でお詠唱の中で「男はつらいよ...大サービス!」アーティストへおこなう所で、

“ハート”ごこの高野さんのごあいさつ

大変な時期に勇気をもって来ていた三月アーティストとして、必ずしもおこなう所で、
日々努力をして、ステキになると思われる音楽を届けらるようになります。
お客様に感謝いたします。(アーティスト)ごあいさつおこなう所で、

“ハート”アーティストがどうござります。スペースがなく今回日本全国に掲載できんあわざで、(甲)